

こども食育調査報告書

平成29年3月

小樽市

目 次

I 調査の概要	
i) 調査の目的	2
ii) 調査対象及び調査方法等	2
iii) 調査の項目	2
iv) 回収結果	2
v) 本報告書の見方について	2
II 調査の結果	3

資料

依頼文

アンケート

I 調査の概要

i)調査の目的

本調査は、市民の健康に関する意識及び行動を把握し、既存資料とあわせて小樽市健康増進計画の見直しに反映させることを目的とする。

ii)調査対象及び調査方法等

調査対象	小樽市内の保育所・幼稚園に通っている3歳以上の子をもつ保護者(平成28年4月2日現在)
サンプル数	1,731
調査方法	各施設に依頼し、回収
調査期間	平成28年6月15日～6月30日

iii)調査の項目

回答者の属性について(2問)

食生活の実態と栄養に関する知識について(4問)

iv)回収結果

配布数 1,731
回収数(率) 1,267(73.2%)
有効回収数(率) 1,237(71.5%)

回収状況表

		発送数	有効回収数	有効回収率
合計数		1,731	1,237	71.5%
性別	男児	****	644	****
	女児	****	593	****

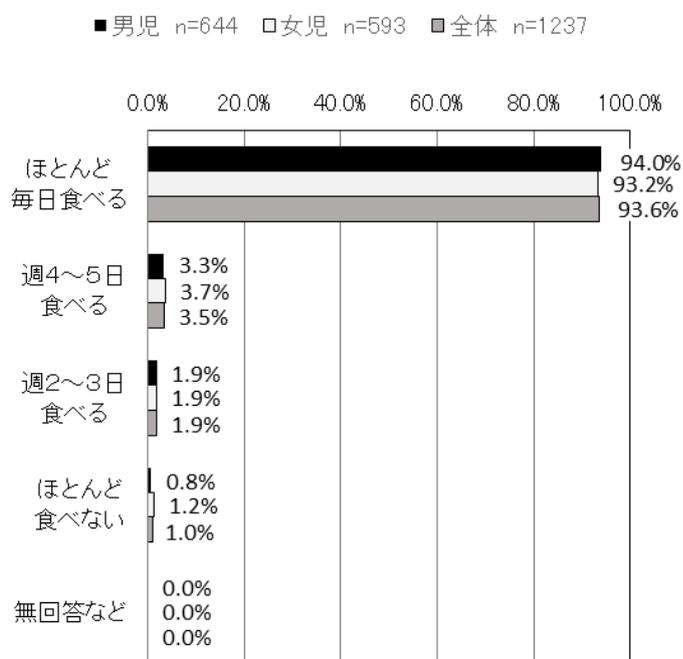
v)本報告書の見方について

- 比率は全て百分率(%)で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出した。
- 基数となるべき実数は、n=000として掲載し、各比率はnを100%として算出した。
- 設問の中で、3つまで選択する問については、4つ以上選択した回答については無効とした。
- 男女間でのカイ二乗検定を行い、P<0.01を有意差あり、P<0.05を傾向ありとした。
- その他の回答については、自由記載となっており、記載どおりに掲載した。

II 調査の結果

問1 朝食の摂取状況について

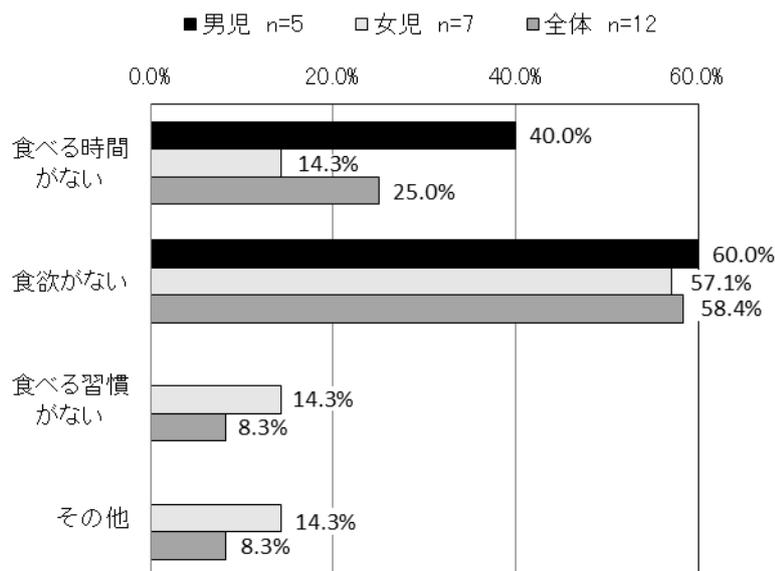
「お子さんは、ふだん朝食を食べますか。該当する番号を1つ選んで○印をつけてください。」



朝食の摂取状況については、習慣的に朝食を「ほとんど毎日食べる」お子さんの割合は、全体では 93.6%、男児が 94.0%、女児が 93.2%であった。

朝食を食べない理由について

「問1で④のほとんど食べないに○をつけた方にうかがいます。お子さんが朝食を食べない理由は何ですか。該当する番号を1つ選んで○印をつけてください。」



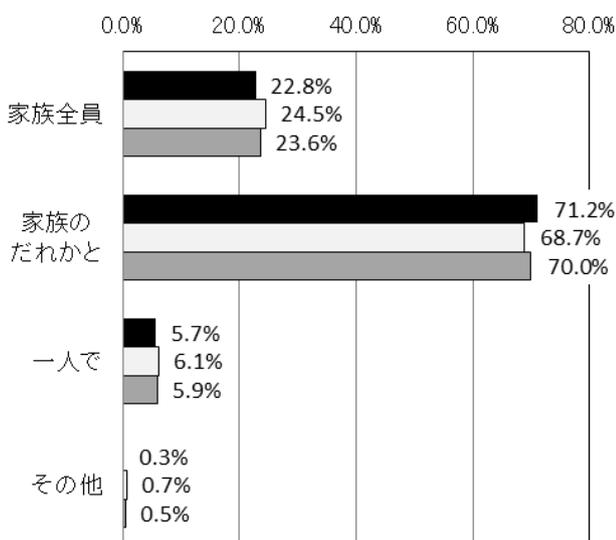
朝食を食べない理由としては、「食欲がない」が全体で 58.4%と高かった。

問2 食事の共食状況について

「お子さんは、ふだん食事はだれと一緒に食べますか。」

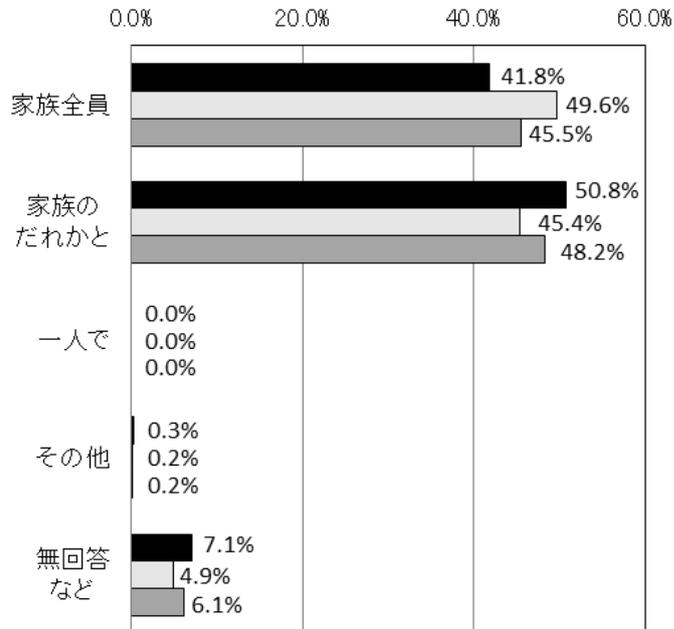
朝食

■ 男児 n=644 □ 女児 n=593 ■ 全体 n=1237



夕食

■ 男児 n=644 □ 女児 n=593 ■ 全体 n=1237

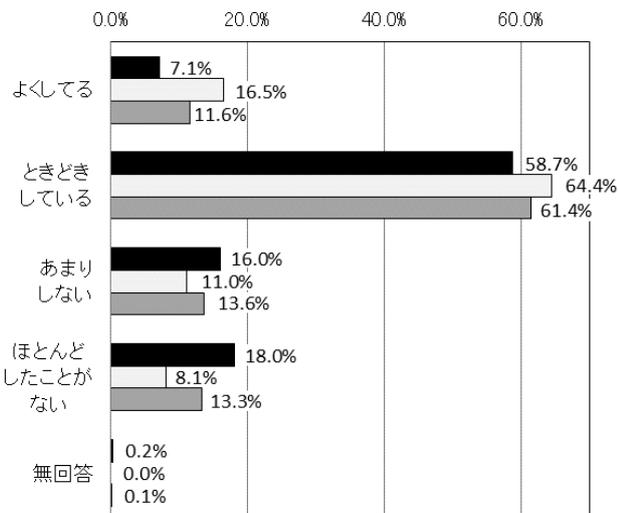


食事の共食について「家族全員」、「家族の誰か」と一緒に食べると答えた割合は、朝食の割合は全体で93.6%、夕食の割合が全体で93.7%であった。

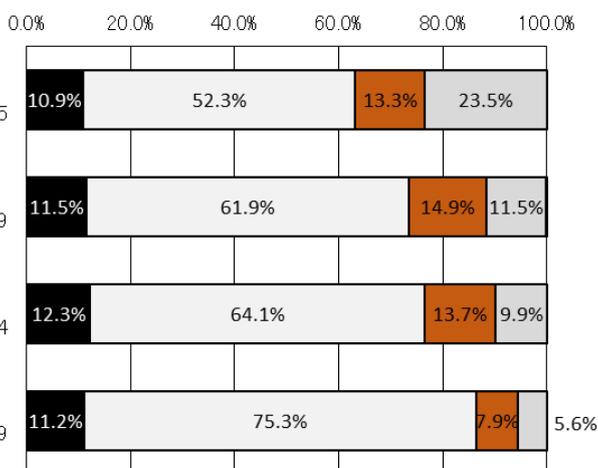
問3 食事等の手伝いの状況について

「お子さんは、ふだん食事の支度を手伝ったり、料理を作ったりしますか。」

■ 男児 n=644 □ 女児 n=593 ■ 全体 n=1237



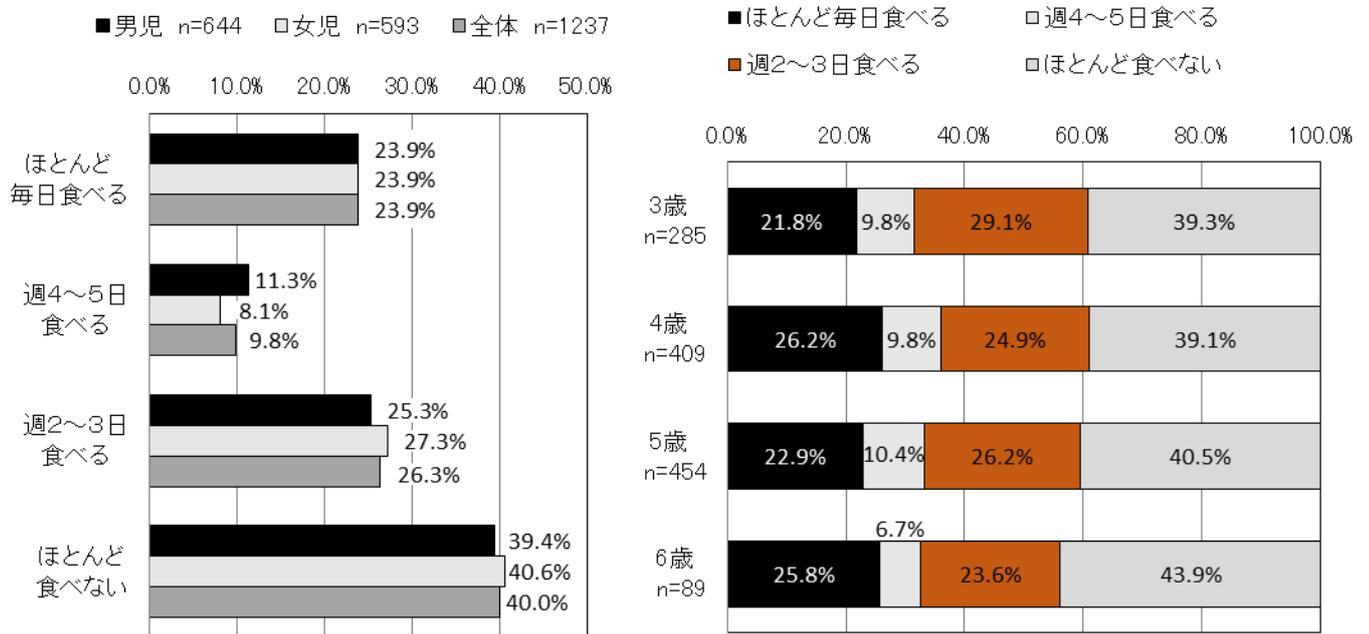
■ よくしてる □ ときどきしている
■ あまりしない □ ほとんどしたことがない
■ 無回答



食事の支度や料理を作ったりすることが「よくしている」、「ときどきしている」と答えた割合が全体で73.0%、男児が65.8%、女児が80.9%であった。男児よりも女児の方が食事の支度や料理を作ったりすることが多かった。(P<0.01)

問4 夕食後の間食(おやつ)について

「お子さんは、夕食後に間食(おやつ)を食べることがありますか。」



夕食後に間食(おやつ)を「ほとんど毎日食べる」と答えたお子さんの割合は、全体、男児、女児ともに23.9%であった。